

成人教育および識字率向上部門が運営する成人教育および家族識字率向上法助成金プログラム

目的

- 成人教育および家族識字率向上法（労働力革新機会法第2章）は、成人教育と識字率向上サービスを支援・促進する本部門の主要プログラムです。
- 全国リーダーシップ活動は、成人教育と識字率向上の分野における技術支援、研究、評価研究、実証プログラムに資金を提供します。

成人教育および家族識字率向上法に基づき、州への基本助成金プログラムは、基本スキルプログラムに対する連邦政府の主要な支援源となります。本プログラムの目的は、以下の16歳以上の個人に中等教育レベルを超えない教育機会を提供することです。

- 現在、学校に通っていない人、
- 高校卒業資格を持たない人、または
- 職場および日常生活で効果的に機能するための基本スキルが不足している人。

指導サービスは、以下の4つのプログラム分野で提供されます： ABE - 高校レベルを超えない基本スキル指導、 ASE - 高校レベルの指導、 IELCE - 統合英語識字および公民教育、 ELA - 英語習得指導

2021年度 予算割当額（概算） \$ 688,667,000

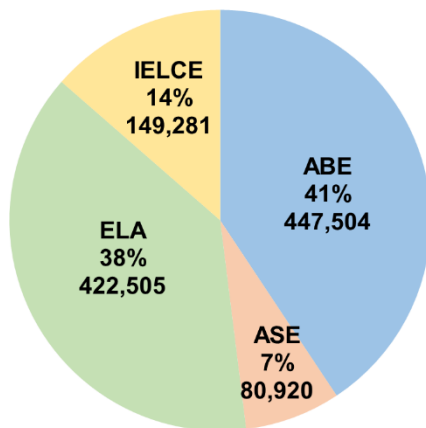
成人教育（州が運営）基本助成金	\$ 674,955,000*
国内リーダーシップ活動	\$ 13,712,000

* 基本州助成金 \$593,869,263、IELCE（セクション243） \$80,994,600、太平洋地域教育研究所（PREL）助成金 \$91,137 を含む。

2018年度 連邦政府および連邦政府以外の支出額

2019年度～2020年度 登録者数

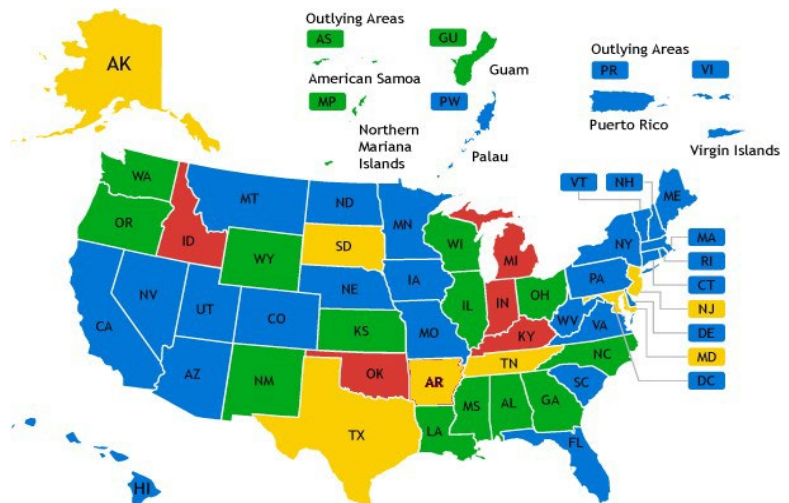
連邦政府	\$616,363,343
連邦政府以外	\$1,328,116,385



N = 1,100,210

合計 \$1,944,479,728

州が運営する成人教育プログラム機関



州機関の種類

- 技術および成人教育 05
- 労働省 07
- コミュニティ、技術大学または 16
- 州教育機関 29